

## 総会-第1号議案

### 2011年度の活動報告

#### ☆ 港区教育委員会からの委託事業：4月1日～3月31日

競合2社とのプレゼンテーションの結果、NPO法人エッジが通常学級内の発達障害を持つ児童生徒への学習支援に当たることが決定された。不測の事態が起きない限り5年間は無効との説明があった。下記の様な内容を実行している。

学習支援員の養成講座(2012年度は1月13日から)

学習支援員の配置

学習支援員のフォローアップ講座

バックアップ体制(個別支援室)

相談員による配置済み学級への訪問

#### ☆ 港区以外へのLSA講座

星槎のテレビ会議システムを活用し、幅広い講師をお願いして行っている。

横浜、宮崎に星槎教育研究所と協力をして開催している。二箇所ですべて70名近くが受講した。

#### ☆ 啓発活動

数多くの講演、研修にてディスレクシアについての啓発を行ってきている。

また、福祉医療機構のプロジェクトで成人したディスレクシアの就労について取り組んだ結果、ガイドブックを作成、またドキュメンタリー映画を谷光さんが作成した。1月28日から中野ポレポレで上映されるほか横浜、大阪でも上映、各地で自主上映も入り始めた。このことを契機に毎日新聞(その日のテレビでも紹介された)、読売新聞、赤旗などにも掲載されている。8分、5分の縮小版は講演の際に上映して啓発に付している。

藤堂高直の本も12月9日に主婦の友社から出版された。

メルマガ(月一回+号外6回)、ニュースレター(年3回)、ブログ、ラジオ番組(DXステーション)など予定通り発行又は更新している。

日本LD学会やJDDネットで大会企画として選ばれるなど多くの人に啓発の機会があった。ホームページはNTTデータからの寄付をつかって使い勝手のよいものに変更中。総会でお

披露目予定。

### ☆ 支援活動

地震の影響でキッズ&ティーンズクラブが3月以降開かれず、12月に最後一回だけ開催した。大人のDX会は4月と6月の分を1ヵ月遅れで行ったほかは合宿を含め予定通り、新メンバーも増えている。

### ☆ ネットワーク

JDD ネット、BDA の国際会議への出席(ポスター発表)、ベルギーに本部のあるディスレクシア・インターナショナルなどと連携。

### ☆ 引越し

個別支援室とエッジ本体と同じ事務所に引越し。引越したと前後して入っている部屋が競売に付されることが裁判所より知らされた。現在弁護士(春日秀文)に相談している。

### ☆ 販売物・配布物

ソープ氏カレンダー(卓上版)作成	2000部(残り500部)	価格1000円
LSA テキスト 製作中	1000部	価格2900円
絵はがき	2000部	価格1000円
エッジの案内	10000部	無料
LSA 講座案内	10000部	無料

### ☆ 教科書の音声化(文科省委託事業)

筑波大学宇野教授と協力して国語の教科書の音声化を行い、音声化することで児童生徒の理解促進が進むのかを検証した。

### ☆ 寄付・認定 NPO へ

申請のための要件を検討中。古屋さん(ロータリーの会員でご自身がディスレクシア)から100万円のご寄付を頂いた

### ☆ コンサルタンシー

トライポッドと言う企業を通して商品開発(自動車、テレビ、洗濯機、コピー機など)へ当事者の意見を反映する事業